【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第５部門第１区分
【発行日】平成22年10月14日(2010.10.14)

【公開番号】特開2009-79569(P2009-79569A)
【公開日】平成21年4月16日(2009.4.16)
【年通号数】公開・登録公報2009-015
【出願番号】特願2007-250918(P2007-250918)
【国際特許分類】
Ｆ０１Ｌ　1/18　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｆ０１Ｌ　1/18　A
Ｆ０１Ｌ　1/18　N

【手続補正書】
【提出日】平成22年8月26日(2010.8.26)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００４３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００４３】
【図１】本発明の実施の形態の第１例を示す分解斜視図。
【図２】同じく側面図。
【図３】図２の拡大Ａ－Ａ断面図。
【図４】本発明の実施の形態の第２例を示す、図１と同様の図。
【図５】同じく図４中の支持軸の端部に関する拡大Ｂ－Ｂ断面図。
【図６】本発明の実施の形態の第３例を示す、図９に相当する図。
【図７】カムフォロア装置を備えるエンジンの動弁機構の第１例を示す部分側面図。
【図８】図７の拡大Ｃ－Ｃ断面図。
【図９】同Ｄ－Ｄ断面図。
【図１０】従来のカムフォロア装置の第２例を示す斜視図。
【図１１】同じく平面図。
【図１２】図１１のＥ－Ｅ断面図。
【図１３】従来の第２例のカムフォロア装置の組み付け状態を示す断面図。
【図１４】従来のカムフォロア装置の第３例を示す側面図。
【図１５】同じく平面図。
【図１６】従来のカムフォロア装置の第４例を示す、図８に相当する図。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００４４
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００４４】
１、１ａ　カムシャフト
２、２ａ　カム
３、３ａ～３ｅ　ロッカーアーム
４、４ａ～４ｅ　支持壁部
５、５ａ～５ｅ　支持軸
６、６ａ～６ｄ　タペットローラ

７　ラジアルニードル軸受
８、８ａ　第一の連結部
９、９ａ　第二の連結部
１０　弁体
１１　プランジャ
１２　リターンスプリング
１３、１３ａ　支持孔
１４　凹溝
１５、１５ａ　カムフォロア装置
１６　第一の係合部
１７　第二の係合部
１８、１８ａ　外径側凹部
１９、１９ａ　内径側凹部
２０、２０ａ　連結部材
２１　かしめ部
２２　円柱状凹部
２３　面取り部
２４　抜け止め部材
２５　係止溝